

愛知の土地改良

第183号

平成27年5月1日



□ 第57回通常総会開催	2
□ 農業用排水機県営移管期成同盟会第54回総会開催	4
□ 愛知県農業用水小水力発電推進協議会総会開催	4
□ 全国水土里ネット第57回通常総会開催	5
□ 全国水土里ネット表彰式開催	6
□ 平成27年度愛知県予算	7
□ 水土里ネット役職員研修会開催	8
□ 小水力等発電導入技術力向上地方研修会	8
□ 西尾市排水機場等管理員意見交換会	9
□ 水土総合強化推進事業情報	10
□ あいち水土里情報説明会	10
□ 会員情報	10
□ 平成27年度本会参与	11
□ 水土里ネット愛知人事異動	11
□ 水土里ネット愛知事務局機構	12



みどり
水土里ネット愛知

発行／愛知県土地改良事業団体連合会
名古屋市西区栄生一丁目18番25号
電話(052)551-3611(代)

第57回通常総会開催

～提出議案原案通り議決される～

本会の第57回通常総会を3月19日、愛知県土地改良会館において、大村秀章愛知県知事始め、水間史人東海農政局長、三浦孝司愛知県議会議長、鈴木喜博愛知県議会農林水産委員長ほか、国、県の関係者多数の来賓を迎える、会員130名余が出席して開催した。

総会は、川上万一年理事の開会のことばに始まり、神谷金衛会長の挨拶の後、土地改良功労者6名に対し、大村愛知県知事より、また土地改良団体職員永年勤続者20名に対し、神谷会長より表彰状と記念品が授与された。続いて来賓祝辞として



神谷会長挨拶

大村愛知県知事、水間東海農政局長、三浦愛知県議会議長よりそれぞれ祝辞をいただき議事に入った。議長には、太田芳郎佐織土地改良区理事長が選任され、平成25年度事業報告並びに収支決算、平成26年度収支補正予算、平成27年度事業計画並びに収支予算等、提出議案はいずれも原案通り議決され、続いて県下の土地改良事業のより一層の推進を図るために、国及び県に対する要望決議を全会一致で採択し、最後に小久保三夫理事の閉会のことばで総会を終了した。



議長を務める太田理事長

愛知県知事表彰

所 属・役 職

氏 名 (敬称略)

(前) 扶桑土地改良区理事長	小室 幹男
鍋田土地改良区理事長	白木 実夫
西之口土地改良区監事	高津 好彦
碧南市土地改良区副理事長	鳥居 勝行
豊田土地改良区総括監事	中根 大勉
新城市土地改良区理事長	今村 勉



受賞者を代表して大村知事より表彰状を受け取る白木理事長

愛知県土地改良事業団体連合会会長表彰

所 属	氏 名 (敬称略)	所 属	氏 名 (敬称略)
◆名古屋支会			
木津用水土地改良区	森 本 正 彦	加藤 幸一郎	詳 博 己 宏 彦
◆一宮支会			
一宮市	海 田 真 宏	藤 尾 和 純	和 純 宏
宮田用水土地改良区	北 角 真 司	服 鈴 竹 西	己 宏 彦
◆海部支会			
愛 西 市	加 藤 清 尚	木 内 西 伊 今	彦 功 純 絵 美 子
愛 西 市	牛 田 和 健	内 野 藤 枝	彦 功 純 絵 美 子
海部津島水利事務所	野 村 清 尚	竹 西 伊 今	雅 純 絵 美 子
飛島土地改良区	伊 藤 清 尚	西 伊 今	愛 子
◆岡崎支会			
岡 崎 市	水 仁 司	藤 田 仁 司	和 雄 裕 雄
岡 崎 市	見 志 雄	植 村 志 雄	和 雄 裕 雄
明治用水土地改良区	植 村 志 雄	松 本 志 雄	和 雄 裕 雄
幸田土地改良区	松 本 志 雄	大 竹 幹 弘	和 雄 裕 雄
◆幡豆支会			
幡豆水利事務所	大 竹 幹 弘		



受賞者を代表して神谷会長より表彰状を受け取る松本和雄氏

土地改良事業推進に関する要望決議

農業・農村においては、過疎化、高齢化、担い手不足に加え、地域活力の低下などの課題が山積しており、環太平洋連携協定（TPP）の交渉如何によっては、日本の食と農業、農村に甚大な影響を与えることが懸念されるところである。こうした中、土地改良事業により生産性の高い優良農地と安定した農業用水を確保することは、我が国の農業の基礎を支え、競争力を高め、強い農業を実現するうえで、ますます重要な要素となっている。

また、東日本大震災や各地で頻発する集中豪雨の猛威を目の当たりにし、本県においては、南海トラフ巨大地震への対策や、平成十二年の東海豪雨を教訓とした排水対策など、地域の防災・減災対策を担い強靭な県土づくりに資する土地改良事業に対し、県民の要望は一層高まっている。

さらに本県の土地改良事業には、美しく快適な農村環境の形成や、農村地域における生物多様性の保全、農村の水資源を活用した小水力発電の普及など、環境先進県としての愛知を形作ることが求められている。我々土地改良関係者は、貴重な資源である「水」と「土」を守り育み、食の安全・安心を確保するため、土地改良事業が地域の合意に基づき、地域に密着した、真に必要な事業であることを強く訴えるとともに、今後とも土地改良事業が着実に推進できるよう強く要望する。

記

一、土地改良事業は農業の成長産業化に資するとともに、地域住民の命と暮らしを守り地域全体の発展を支えていることから、国、県、市町村予算を積極的に確保し、国営事業、水資源機構官事業、県営・団体営事業を一体的に推進すること

一、貴重な地域資源である農地、農業用水を保全し、土地改良施設の長寿命化を図る多面的機能支払交付金について、現場の農業関係者の意向を十分反映して推進すること

一、農業用水の水路密度日本一のポテンシャルを活用した小水力発電など、農村地域の資源を活用した再生可能エネルギーの利用の普及に一層取り組むこと

一、地域に密着した単独県費補助事業を推進すること

一、土地改良施設維持管理に対する財政支援を拡充・強化すること

一、米の生産調整の見直し及び飼料用米等の本作化による水田のフル活用等を踏まえ、農業用水の水利権を充実・強化すること

一、土地改良団体の育成強化と事業推進体制を一層整備すること

右決議する。

平成二十七年三月十九日

農業用排水機県営移管期成同盟会 第54回通常総会開催

2月6日、愛知県土地改良会館において、農業用排水機県営移管期成同盟会の第54回通常総会が、来賓に山本信介農林基盤局長始め、平井進農地整備課長及び各農林水産事務所長を迎えて、会員多数出席のもと開催された。

総会は、川上万ー郎副会長(矢作川南部土地改良区理事長)の開会のことばに始まり、会長職務代理者である白木実夫副会長(鍋田土地改良区理事長)の挨拶がなされた後、農業用排水機技術者5名の永年勤続表彰を行い、白木副会長から受賞者

代表の刈谷市の加藤實三氏に感謝状と記念品が贈られた。

続いて議事に入り、議長には白木副会長が選任され、平成25年度事業報告・同収支決算承認、平成27年度事業計画・同会費の徴収基準・同収支予算について審議し、原案どおり可決承認された。

議事終了後、山本農林基盤局長から祝辞が述べられ、続いてご臨席いただいた来賓の紹介を行い、最後に森下吉直副会長(田原市土地改良区理事長)の閉会のことばで総会の幕を閉じた。



議長を務める白木副会長

愛知県農業用水小水力発電推進協議会 第3回通常総会 開催

大村愛知県知事を来賓に迎え盛大に開催

3月24日、愛知県土地改良会館において、愛知県農業用水小水力発電推進協議会の第3回通常総会が、来賓に大村秀章愛知県知事始め、水間史人東海農政局長、鈴木喜博愛知県議会農林水産委員長ほか、国、県、水資源機構の関係者等多数の来賓を迎え、会員79団体の出席により開催された。

この協議会は、愛知県における農業用水を始めとする農業用施設を利用した小水力発電等を推進することにより、再生可能エネルギーの利用促進を図ると共に、土地改良関係団体の社会貢献及び経営基盤の強化に資することを目的として設立され、104団体(愛知県、市町村、土地改良区、農地水組織など)が加入している。

総会は、水土里ネット愛知青木章雄専務理事の



大村知事挨拶

開会のことばに始まり、穂積亮次副会長(新城市長)の挨拶、大村愛知県知事、水間東海農政局長の来賓祝辞が述べられた後議事に入った。付議された事業報告、推進協議会の名称変更、規約、収支予算、役員の選任はいずれも原案通り議決され、青木

5ページへ続く

専務理事の閉会のことばで総会は終了した。

なお、推進協議会の名称変更については、平成27年度より小水力発電のほか太陽光発電等についても推進していくことから、「愛知県農業用水小水力等発電推進協議会」に名称を改めることになった。

また、役員には、会長に愛知県土地改良事業団体連合会会長、副会長に新城市長、監事に安城市、愛知用水土地改良区が平成27年度より2年間の任期で選任された。

総会終了後、引き続き「小水力等発電導入技術

力向上地方研修会」が行われた。

(記事は8ページに記載)



穂積副会長挨拶

全国水土里ネット第57回通常総会開催

～新会長に二階俊博氏（水土里ネット和歌山会長）が就任～

全国水土里ネットは、3月25日午後1時から東京都・都市センターホテルにおいて、第57回通常総会を開催した。任期満了に伴う役員選任では、二階俊博氏(水土里ネット和歌山会長)が会長に、野中広務会長は名誉会長に就任された。

冒頭、野中会長は挨拶の中で、「現在参議院で審議中の平成27年度予算が、1日も早く成立すると共に各地に配分され、実効が上がるよう期待している。全国水土里ネットとしても、国、都道府県と一体となって、これらの執行がより有効なものになるよう率先して努力していきたい。」と述べられた。

続いて二階新会長は新任挨拶の中で、「歴史・伝統ある全国土地改良事業団体連合会の会長に就任し、身の引き締まる思いである。歴代大変な実



野中会長挨拶

力者が会長の任に当たってこられた。私もその後継者として皆様よりご推挙を賜ったことは、大変光栄なことだと思うと同時に、責任の重大さを痛感している。私も会長をお引き受けする以上は、相当の覚悟を持ってやらなくてはいけない。皆さんのご指導をいただきながら、土地改良によって日本の農業を新しく蘇らせる、そのような決意を持って頑張っていかなくてはならないと思っている。」と述べられた。

決議案では、水土里ネットの責務遂行にあたつての課題が提示され、現場のニーズに応えられる予算の確保、水田の大区画化・汎用化、あるいは、防災・減災対策の推進、土地改良区の運営基盤強化等の実現を図り、農業農村整備を推進していくことを確認、これを全会一致で決議した。



二階新会長挨拶

全国水土里ネット表彰式 開催

3月25日、東京都千代田区永田町シェーンバッハ砂防において、第56回土地改良功労者表彰式及び農業農村整備優良地区コンクール表彰式並びに21世紀土地改良区創造運動表彰が開催された。農林水産省からは、林 芳正農林水産大臣をはじめ、三浦 進農村振興局長ら幹部の方々が出席し、全国より受賞者をはじめ多数の関係者が参集した。

野中広務全国水土里ネット会長は式辞の中で、ご自身の会長退任と二階俊博新会長の就任を報告、新体制における力強い農業農村整備の推進にこれまで以上の協力・支援を呼びかけ、「改めて、長年お世話になった皆様に厚く御礼を申し上げる」と新体制への期待と謝意を表した。

また、林農林水産大臣は、祝辞の中で「このたび、再度、農林水産大臣の重責を担うこととなつたが、農政改革を切れ目無く、更に前に進め『強い農林水産業』と『美しく活力ある農山漁村』の実現



野中全国水土里ネット会長挨拶

に全力で取り組んでいく。」と述べたあと、表彰関係者の功労、栄誉を称えると共に、「このような皆様方の活動の重要な契機をなすものが農業農村整備事業であり、今後ともその一層の推進に努める所存である。」と決意を述べた。

表彰式は、農林水産大臣表彰、農村振興局長表彰、全国水土里ネット会長表彰の順に行われ、優良土地改良区として、農林水産大臣表彰5地区、全国水土里ネット会長表彰の金賞32地区、銀賞57地区、銅賞30地区、個人表彰103名に表彰状が贈られた。また、農業農村整備優良地区コンクール表彰では農林水産大臣賞2地区、農村振興局長賞3地区、全国水土里ネット会長表彰4地区にそれぞれ表彰状が贈られた。

続いて21世紀土地改良区創造運動表彰が行われ、大賞4地区、部門賞2地区、さなえ賞1地区に表彰状が贈られた。

本県の受賞は次のとおり。



林農林水産大臣挨拶

第56回土地改良功労者表彰

【団体表彰】

金 章	豊川市土地改良区
銀 章	十五ヶ用水土地改良区
銀 章	西成土地改良区

【個人表彰】

服 部 淳 二 (日光川西悪水土地改良区理事長)
清 水 利 泰 (水土里ネット愛知 整備部 測量課長)

受賞の栄に浴された団体並びに個人の方々に心よりお慶び申し上げます。

平成27年度 愛知県 予 算

土地改良関係予算総額は、370億円

愛知県では、二月二十五日から三月二十日までの定例県議会において、一般会

補正予算七億九三五二万円が可決成立した。

この補正予算のうち公共事業においては

また、平成二十六年度補正予算についても審議され、その内、土地改良関係の

なお、土地改良関係の予算は次のとおり。

平成27年度予算①				平成26年度 2月補正②	計(①+②)	平成26年度 当初予算
区分	予算額	内訳				
土地改良事業費	9,057,809	1.公共事業 (1)県営土地改良事業費 ア.かんがい排水事業費 3地区 イ.水環境整備事業 14地区 ウ.排水対策特別事業費 1地区 工.水質保全対策事業費 4地区 才.畠地帯総合土地改良事業費 5地区 力.農村活性化住環境整備事業費 1地区 丰.農村自然環境整備事業費 1地区 ク.経営体育成基盤整備事業費 18地区 ケ.広域営農団地農道整備事業費 2地区 コ.ふるさと水と土ふれあい事業費 1地区 サ.農地環境整備事業費 3地区 シ.農業水利施設保全対策事業費 36地区 ス.小水力発電施設整備事業費 1地区 (2)団体営土地改良事業費 ア.事業費補助金 (ア)農村振興総合整備事業費補助金 (イ)農業集落排水事業費補助金 (ウ)基盤整備促進事業費補助金 イ.指導事務費 2.単県事業 (1)小規模かんがい排水事業費補助金 (2)山村振興営農環境整備事業費補助金 (3)土地改良事業費補助金 (4)災害関連緊急土地改良事業費補助金 3.基幹水利施設技術指導事業費	6,541,354 6,109,404 645,750 581,070 63,735 477,960 571,410 13,755 120,015 879,480 408,975 50,850 299,460 1,699,584 297,360 431,950 406,340 39,420 226,840 140,080 25,610 2,508,000 67,000 63,000 1,378,000 1,000,000 8,455	94,400 94,400 0 30,400 0 20,000 0 0 44,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	6,635,754 6,203,804 645,750 611,470 63,735 497,960 571,410 13,755 120,015 923,480 408,975 50,850 299,460 1,699,584 297,360 431,950 406,340 39,420 226,840 140,080 25,610 2,508,000 67,000 63,000 1,378,000 1,000,000 8,455	6,738,034 6,216,026 588,315 781,410 21,210 578,760 631,995 23,415 53,130 740,048 414,225 6,102 384,405 1,674,336 318,675 522,008 488,316 68,400 237,540 182,376 33,692 1,391,000 56,000 52,000 1,283,000 0 8,455
	10,977,347	1.公共事業 県営農地防災事業費 ア.たん水防除事業費 36地区 イ.朽たぬ池等整備事業費 4地区 ウ.用排水施設整備事業費 1地区 工.地盤沈下対策事業費 9地区 才.海岸整備事業費 11地区 力.防災ダム事業費 37地区 丰.国営附帯県営農地防災事業費 1地区 ク.特定農業用管水路特別対策事業費 10地区 ケ.震災対策農業水利施設整備事業費 1地区 2.単県事業 ア.緊急農地防災事業費 (ア)排水施設整備事業費 (イ)朽たぬ池等整備事業費 (ウ)応急排水機整備事業費 イ.緊急海岸整備事業費 ウ.土地改良施設維持管理費 (ア)海岸堤防維持管理費 (イ)排水機維持管理費補助金 工.応急排水機管理費	8,593,276 8,593,276 5,028,870 87,086 212,415 767,865 928,305 809,375 106,260 546,840 106,260 2,384,071 1,560,814 1,446,334 89,350 25,130 406,000 412,181 11,181 401,000 5,076	462,637 462,637 0 0 0 0 399,000 63,637 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	9,055,913 9,055,913 5,028,870 87,086 212,415 767,865 1,327,305 873,012 106,260 546,840 106,260 2,384,071 1,560,814 1,446,334 89,350 25,130 406,000 412,181 11,181 401,000 0	8,677,410 8,677,410 5,448,555 40,320 106,260 775,425 952,770 719,880 90,300 518,385 25,515 2,682,048 2,064,199 1,950,265 85,400 28,534 237,000 375,506 11,258 364,248 5,343
土地改良諸費	5,719,533	1.公共事業 ア.土地改良施設耐震対策事業費 9地区 イ.土地改良調査設計費補助金 2.直轄土地改良事業費負担金 3.矢作川利水総合管理費 4.尾張西部排水施設管理費 5.農村総合整備事業計画調査費 6.土地改良計画調査費 7.排水対策調査費 8.中山間ふるさと・水と土保全対策事業費 9.農業農村多面的機能支払事業費 ア.交付金 イ.推進事業費 10.土地改良指導費	824,110 781,758 42,352 2,680,454 457,921 110,250 44,000 1,867 229 8,625 1,588,920 1,531,614 57,306 3,157	0 0 0 236,489 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	824,110 781,758 42,352 2,916,943 457,921 110,250 44,000 1,867 229 8,625 1,588,920 1,531,614 57,306 3,157	47,410 37,170 10,240 2,490,335 382,769 96,686 128,000 1,939 345 8,663 544,048 511,742 32,306 3,352
	11,252,887	1.木曽川用水事業費 2.豊川用水事業費 3.愛知用水事業費	193,883 5,429,295 5,629,709	0 0 0	193,883 5,429,295 5,629,709	164,077 5,576,796 5,614,527
農地施設災害復旧費	45,000	1.農地施設災害復旧費	45,000	0	45,000	45,000
総額	37,052,576		37,052,576	793,526	37,846,102	34,600,894

平成26年度 水土里ネット 役職員研修会 開催

1月22日、愛知県土地改良会館7階大会議室において、県下63の水土里ネットから役職員総勢104名(役員37名、職員67名)の参加を得て水土里ネット役職員研修会を開催した。

研修会の開会にあたり、青木章雄専務理事より「平成22年度に大幅に削減された農業農村整備事業予算は当初予算レベルでは62%しか回復しておらず、着実に事業を推進するためには当初予算の確保・拡大が重要であり、本会におきましても、引き続き、要請活動等により、事業の必要性や



青木専務理事挨拶

重要性を国、県に訴えて、農業農村整備事業予算の更なる復活、拡大が実現され、一層農業農村整備事業が推進されるよう積極的に働きかけを行って参りたいと考えておりますので土地改良区を始めとする会員各位のご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。」と挨拶を行った。

講師は、下記カリキュラムにあるように東海農政局から迎え、水土里ネットの役割と個人情報の保護、日本型直接支払制度、農林水産業における女性の活躍推進、経営所得安定対策等の概要についてご講義いただいた。

また、本会の産業医である津田医師からは「心と体の健康」と題して、日常生活における身体的健康のための留意点と精神的な心の健康の本質についてご講演をいただいた。



産業医の津田医師

[カリキュラム]

時 間	研 修 内 容	講 師 (敬称略)	
10:30~10:40	開 会	水土里ネット愛知 専務理事	青 木 章 雄
10:40~12:00	水土里ネットにおける個人情報の保護	東海農政局 農村計画部 土地改良管理課長補佐	中 村 博 文
13:00~13:55	土地改良区の役割	東海農政局 農村計画部 土地改良管理課長	杉 原 一 朗
13:55~14:10	日本型直接支払制度	東海農政局 整備部 農地整備課長	諸 岡 弘 文
		水土里ネット愛知 計画部長	長 坂 紀
14:20~14:50	農林水産業における女性の活躍推進に向けて	東海農政局 経営・事業支援部 経営支援課長補佐(就農促進)	伊 東 誉 維
14:50~15:20	経営所得安定対策等の概要	東海農政局 経営・事業支援部 担い手育成課長補佐	山 根 浩 一
15:30~16:30	心と体の健康	さわやか労働衛生コンサルタント事務所 代表取締役(医師) 産業医	津 田 純 司
16:30~	閉 会	水土里ネット愛知 事務局長	鈴 木 敏 生

平成26年度 小水力等発電導入技術力向上地方研修会 開催

3月24日、愛知県土地改良会館7階大会議室において、愛知県農業用水小水力発電推進協議会総会に引き続き、県、市町村、水土里ネット等から職

員75名の参加を得て、小水力等発電導入技術力向上地方研修会を開催した。

研修会は、農林水産省が今年度から小水力等発

9ページへ続く

電の更なる普及のため、地方での研修会の指導者を育成するための中央研修会を実施しており、その研修会に参加した県及び本会職員が研修会講師を務めた。

下記カリキュラムにあるように、愛知県農地計画課の佐伯主任から県内における農業用水を利用した小水力発電の取り組み状況と土地改良法、

河川法、電気事業法などの法規制の緩和について講義いただいた後、本会計画課の佐藤課長補佐が県内の小水力発電の事例のほか、他県の事例も交えて紹介を行った。引き続き、本会総務課の小出主事が小水力等発電施設管理運営の基礎知識と題して、複式簿記会計導入の必要性について説明を行った。



説明を行う佐伯主任



説明を行う佐藤課長補佐



説明を行う小出主事

カリキュラム

研修内容	講師(敬称略)
1 小水力等発電施設の導入について ①県内の状況及び法規制の緩和について	愛知県農林水産部農林基盤局 農地計画課主任 佐伯晶子
②小水力の事例	水土里ネット愛知計画部計画課 課長補佐 佐藤広尚
2 小水力等発電施設管理運営の基礎知識	水土里ネット愛知総務部総務課 主事 小出浩貴

西尾市排水機場等管理員説明会の講師に本会職員派遣

西尾市では、市が管理する排水機場等の管理員を対象に、大雨や台風時に安全で適切な操作をすることにより、水害を未然に防止するための排水機場の運転、操作等に関する説明会を実施している。

平成27年度は西尾市役所及び一色支所会議棟(3月16日)、吉良町公民館、幡豆いきいきセン

ター(3月17日)の旧市町ごとの4会場で、延べ78名の参加により開催された。この説明会には、西尾市からの要請により、講師として本会施設管理課の石川課長を派遣し「排水機の運転方法と故障時の対応」について過去の具体的な事例と共に、対処方法などについて説明を行った。



吉良地区



西尾地区

説明を行う石川課長

水土総合強化推進事業情報

▶農業基盤整備資金の金利のご案内

平成27年4月20日現在の日本政策金融公庫の農業基盤整備資金の貸付金利は次のとおりです。

金利は金融情勢により変動します。

最新の金利は名古屋支店農林水産業農業（TEL052-582-0741）にお問い合わせください。

区分	借入期間に かかわらず	利率一覧（平成27年4月20日現在）			
		融資期間別（一例）			
		5年	10年	15年	20年
県営補助残	0.85%	—	—	—	—
団体営補助残	0.70%	—	—	—	—
非補助	0.70%	—	—	—	—
災害復旧	—	0.35%	0.35%	0.55%	0.70%

▶土地改良施設の診断・管理指導実績 平成26年度の診断・管理指導は、次のとおりです。

診断・管理指導土地改良区等数			診断・管理指導施設数								指導 延日数
土地改良区	市町村	計	頭首工	排水機	揚水機	水路	樋水門	ため池	計	計	
39地区	23地区	62地区	3箇所	31箇所	29箇所	55箇所	5箇所	6箇所	129箇所	105日	

▶土地改良事業に関する法律相談

平成27年度の土地改良法律相談予定日は、次のとおりです。詳細は、計画課または関係支会にお問い合わせください。

相談日 ▶平成27年6月4日（木）、9月3日（木）、12月3日（木）、平成28年3月3日（木）

場所 ▶愛知県土地改良会館 **相談員** ▶弁護士 大場 民男 **相談依頼者** ▶愛知県、市町村、土地改良区（連合）

あいち水土里情報システム利用団体説明会の開催について

水土里情報システムは、平成23年度の運営開始から4年が経過し、現在65団体が利活用されている。本会では毎年、利用団体を対象とした説明会を開催しており、3月26日、愛知県土地改良会館7階大会議室において開催し、平成26年度の運営及び次期水土里情報システムの工程等の説明を行った。

《説明会の内容》

①水土里情報システムの運営報告

②次期水土里情報システムの運用工程について

システムの速度改善についての要望が多い事より、今年度よりシステム改良を行い、現在では新システムで閲覧ができる状態まで出来ており、今後新システムの操作説明会を開催し、5月に本運用を開始する工程の説明をした。

③背景図の更新について

オルソ画像、電子地図の更新について検討を進めた結果、平成27年度に購入し、更新する事を説明した。

④次期水土里情報システムの機能紹介について

新システムを実際に見てもらい、基本的な機能について紹介した。



水土里情報利活用事例の説明



会員情報

占部用水土地改良区に名称を変更

占部土地改良区は、平成15年に占部用水土地改良区と六ッ美土地改良区との合併により現名称になったが、数年前より、組合員から歴史的にも慣れ親しみのある「占部用水」への名称変更を、との熱心な要望の声が高まり、平成27年2月27日付けで愛知県知事から名称変更認可の運びとなり、名称を「占部用水土地改良区」に変更した。

**愛知県農林水産部の人事異動に伴い、
平成27年度の本会参与に次の方々にご就任いただきました。** (敬称略)

愛知県農林水産部農林基盤局長	山 本 信 介	愛知県海部農林水産事務所長	近 藤 文 男
愛知県農林水産部農林基盤局次長	田 中 正 剛	愛知県知多農林水産事務所長	宮 田 広 光
愛知県農林水産部農林基盤局 農地環境対策監	中 村 直 文	愛知県西三河農林水産事務所長	三 輪 益 司
愛知県農林水産部農林基盤局 農地計画課長	中 根 俊 樹	愛知県西三河農林水産事務所 幡豆農地整備出張所長	八 木 清 彦
愛知県農林水産部農林基盤局 農地整備課長	平 井 進	愛知県豊田加茂農林水産事務所長	村 瀬 光 延
愛知県尾張農林水産事務所長	足 立 哲 也	愛知県新城設楽農林水産事務所長	近 藤 和 幸
愛知県尾張農林水産事務所 一宮支所長	津 田 新 太	愛知県東三河農林水産事務所長	土 方 英 二

3月31日付

定年退職	鈴 木 敏 生
定年退職	近 藤 博
定年退職	萩 野 芳 樹
定年退職	清 水 利 泰

定年退職	長 谷 川 一 倫
定年退職	秋 田 経 和
定年退職	山 本 光 一 も

4月1日付

新	
事務局長	
総務部長	
事業部長	
事業部次長(兼)整備課長(兼)施設管理課長	
総務部総務課長	
事業部計画課長	
事業部計画課室長	
事業部調査課室長	
事業部整備課室長	
海部支会事務長	
岡崎支会事務長	
豊橋支会事務長	
事業部計画課主幹	
事業部整備課主幹	
名古屋支会事務長	
一宮支会事務長	
総務部総務課課長補佐・会計主任	
事業部計画課課長補佐	
事業部整備課課長補佐	
事業部計画課係長	
事業部整備課係長	
事業部整備課係長	
事業部整備課係長	
事業部施設管理課係長	
事業部施設管理課係長	
事業部施設管理課係長	
事業部調査課主任主査	
事業部整備課主任主査	
総務部総務課主査	
事業部計画課主査	
事業部計画課主査	
事業部計画課主査	
事業部整備課主査	
事業部整備課主査	
事業部施設管理課主査	
事業部施設管理課主査	
事業部計画課技師	
総務部総務課主事(新規採用)	
事業部計画課技師(新規採用)	
事業部整備課技師(新規採用)	
事業部専門監(嘱託)	
事業部調整監(嘱託)	

氏名	旧
坂内正弘	計画部長
川井和吉	総務部次長(兼)総務課長
藤原伸厚	整備部次長(兼)整備課長
美下隆	整備部施設管理課長
下部紀典	総務部総務課主幹
田野忠宣	計画部水土里センター室長
田中忍	計画部計画課主幹
相島仁	計画部調査課主幹
島田浩	整備部整備課主幹(兼)測量課主幹
田辺二宣	海部支会事務長(主幹級)
山谷宣	岡崎支会事務長(主幹級)
本田忠	計画部計画課長
谷浩	計画部水土里センター室室長補佐
塚仁	整備部整備課課長補佐
塚功	一宮支会事務長
塚道	整備部整備課主幹
塚也	総務部企画広報課課長補佐
塚淳	計画部水土里センター室主任専門員
輔郎	整備部測量課課長補佐
子夫	計画部調査課主査
宏子	整備部整備課主査
博夫	整備部整備課主査
彦司	整備部整備課主査
彦彦	整備部施設管理課主査
彦功	整備部整備課主任主査
彦也	整備部測量課主任主査
彦道	総務部総務課技師
也淳	計画部計画課技師
也輔	計画部調査課主査
也郎	計画部水土里センター室主事
也子	整備部測量課主査
也平	整備部測量課主査
也異	整備部整備課主査
也戸	整備部施設管理課技師
也山	計画部水土里センター室技師
也渡	
也桑	
也水	
也山	
也竹	
也竹	
也服	
也平	
也池	
也異	
也戸	
也山	
也渡	
也水	
也桑	
也山	
也竹	
也西	
也松	
也山	
也大	
也磯	
也大	
也坂	
也小	
也森	
也伊	
也岸	
也大	
也今	
也宮	
也内	
也井	
也大	
也山	
也佐	
也寺	
也河	
也鈴	

会長 神谷金衛	総務部長 坪内正典	総務課長 加藤吉仁
専務理事 青木章雄		
事務局長 長坂紀	事業部長 横井弘忠	計画課長 宇佐美忍 室主 竹下二信 幹 伸二信
	事業部次長 石川和宣	技術監(嘱託) 橋口利彦 指導監(嘱託) 本多誠 調査課長 村上義邦 室長 服部宣 専門監(嘱託) 鈴木敏生 (兼)整備課長 石川和宣 室長 平野浩 調整監(嘱託) 近藤博 (兼)施設管理課長 石川和宣

みどり 水土里ネット愛知 事務局機構

事務局職員数72名 平成27年4月1日

計画課長 宇佐美忍 室主 竹下二信 幹 伸二信
技術監(嘱託) 橋口利彦
指導監(嘱託) 本多誠
調査課長 村上義邦 室長 服部宣 専門監(嘱託) 鈴木敏生
(兼)整備課長 石川和宣 室長 平野浩
調整監(嘱託) 近藤博 (兼)施設管理課長 石川和宣
名古屋支会事務長 水野浩
一宮支会事務長 桑山豊
海部支会事務長 池田仁幹 室主 幹
半田支会事務長 小笠原和彦
岡崎支会事務長 異相啓一
幡豆支会事務長 嶋崎信
豊田支会事務長 伊藤守
豊橋支会事務長 戸鹿島芳三



- ▶ <http://www.aichi-doren.or.jp>
- ▶ E-mail:midori-net@aichi-doren.or.jp

4月1日に、本部の機構を3部6課1室から、2部5課に変更し、直通電話が下記のとおりとなりましたのでよろしくお願ひいたします。

総務部

- 総務課 052-551-3611 (FAX 052-551-3630)

事業部

- 計画課 052-551-3614・3621 (FAX 052-551-3631)
- 調査課 052-551-3618(3F)・3623(4F) (FAX 052-551-3631(3F)・3632(4F))
- 整備課 052-551-3622・3626 (FAX 052-551-3632)
- 施設管理課 052-551-3637 (FAX 052-551-3634)